



必要な資料を探してみよう！



◆ 資料ってどんなものがあるの？

* まず、大きく「図書」と「雑誌」に分けられます

「図書」…本、書物や書籍などとも言います。図書には「ISBN」(International Standard Book Number の略)国際標準図書番号という 13 桁の数字(冒頭部分は出版業界を表す 978 から始まり、言語圏、出版者、書名を数字化したものと、チェックデジット)が個々の図書を識別するためについています。日本の場合は最初の数字が「4」で始まります。

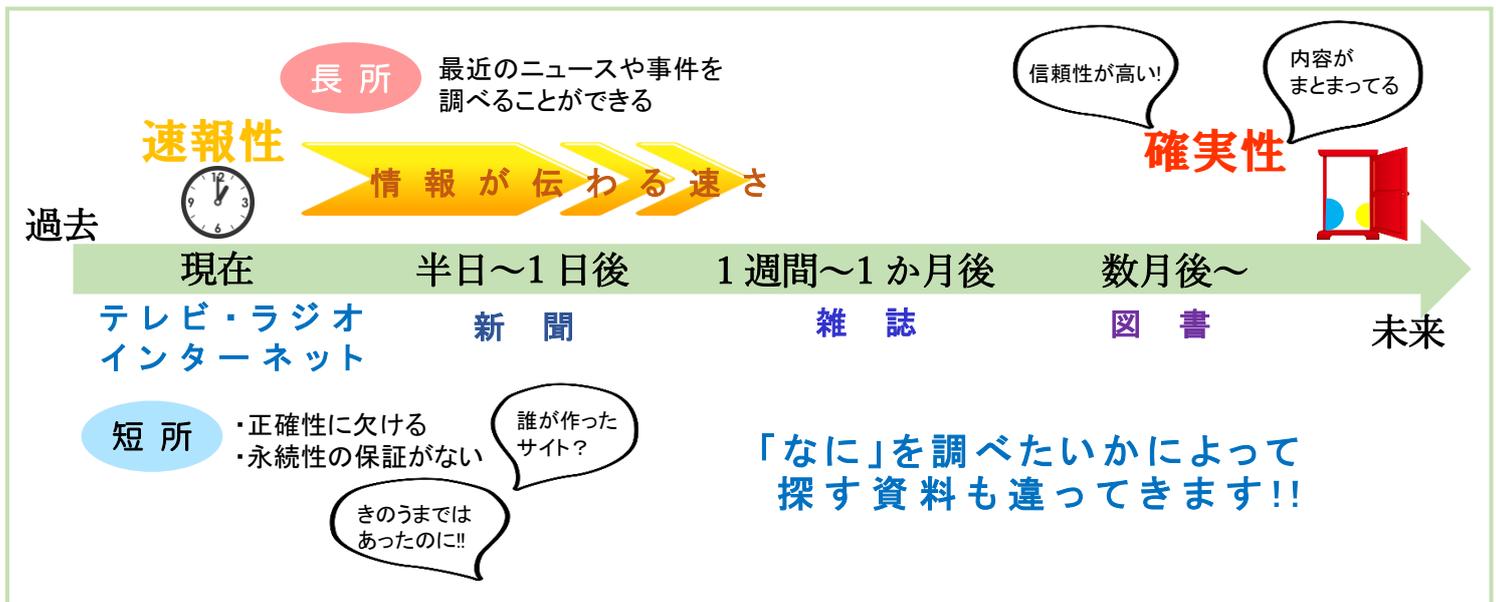
「雑誌」…「逐次刊行物」とも言います。定期的に刊行される冊子形態の発行物です。

各大学が発行している「研究紀要」・「紀要」も含まれます。雑誌には「ISSN」(International Standard Serial Number の略)国際標準逐次刊行物番号という 8 桁の数字が1タイトルごとに与えられています。

* 資料の形態も様々です

「図書」や「雑誌」といった紙ベースの資料のほか、「DVD」・「CD-ROM」・「CD」などの視聴覚資料(AV 資料)や、データベース・電子書籍といった電子資料などインターネットを通して利用できる資料などがあります。

◆ あなたが求める資料はどこを探せばいいのか？ 何を見ればいいのか？



◆ ほかに資料はありますか？

● 公的資料

・「白書」…政府の各省庁が活動の現状、問題、対策や将来の展望などをまとめ、国民に知らせるために発行する刊行物。インターネットで公開されているものもあります。

・「統計」…行政機関や地方自治体によって実施される社会調査とその結果をまとめたデータ。主要な政府統計はインターネットで「統計データ・ポータルサイト」として公開されています。

● 百科事典…あらゆる分野の事項を解説しているので、テーマに関する言葉の意味や歴史的背景を調べることができます。

・「Japan knowledge Lib(ジャパンナレッジリブ)」…日本有数の百科事典や辞書類が持つ膨大な知識情報を収録したインターネットデータベースです。図書館ホームページから利用できます。

・「現代用語の基礎知識」…毎年発行の時事用語・新語年鑑。新しい言葉を調べるのに便利です。